



諏訪ユネスコ協会

諏訪ユネスコ通信

第 15 号

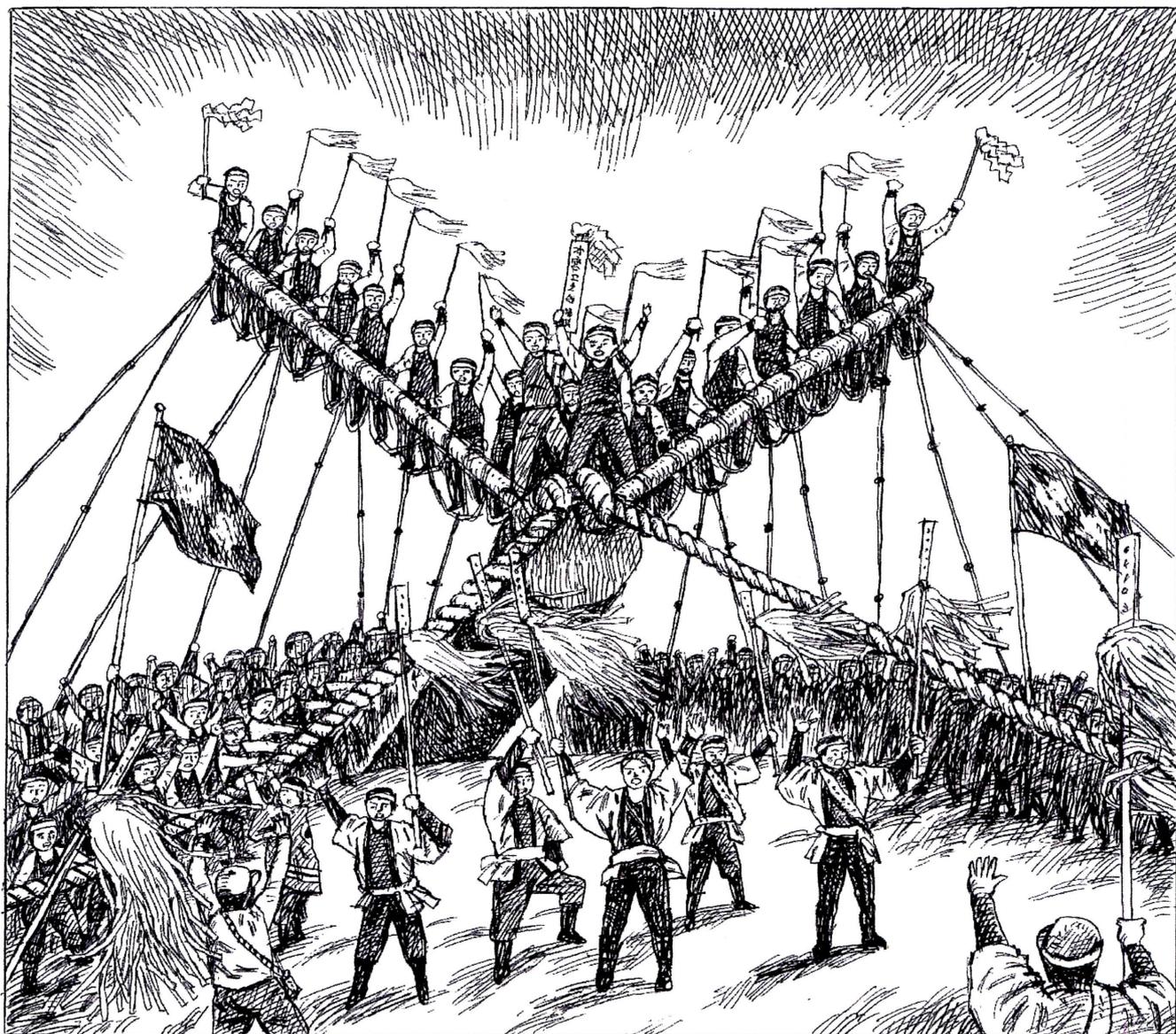
発行日

平成 28 年 3 月 31 日

発行者

諏訪ユネスコ協会

編集委員会



上社 木落し

諏訪大社・御柱祭(すわたいしゃ・おんばしらさい)

御柱祭は7年目ごと、寅と申の年に行われます。正式名称は「式年造営御柱大祭」といい宝殿の造り替え、また社殿の四隅に「御柱」と呼ばれる樹齢200年程の樅の巨木を曳き建てる諏訪大社では最大の神事です。

上社、下社それぞれに山から直径約1m、長さ約17m、重さ10tにもなる巨木を8本切り出し、上社は約20km、下社は約12kmの街道を、木遣りに合わせて人力のみで曳き、各お宮の四隅に建てるものです。4月の「山出し」と5月の「里曳き」とがあり、山出しでは、坂を下る「木落し」、上社では川を曳き渡る「川越し」があり、壮観な見せ場があります。

「書きそんじハガキ」回収結果報告

「書きそんじハガキ キャンペーン 2016」

この運動も諏訪ユネスコ協会では5回目を迎えている。

寺子屋部会に於いて、その普及に更なる努力をする旨、確認し取り組んできた。

世界では、貧困・戦争・内戦などにより、読み書きのできない人々が7億8,100万人、学校へ通えない子供が5,800万人

(2015年現在)いることをふまえ

「世界寺子屋運動」により支援が行われている。その支援を受け、学ぶ機会を与えられた子供たちの感動と喜びをまとめたCDを6市町村の各学校へ配布し、活用をお願いした。そして、この「寺子屋運動」の真意に子供たちが、より一層の理解を深めること、その思いを共有できることに期待を込めた。



感謝状を受け取った諏訪南中学校の生徒



中洲小学校長(右)よりハガキを回収する会員

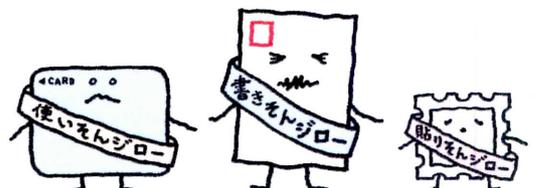
回を重ねる度に、子供たちにも平和への思いは浸透してきているものと思われる。

尚、本年度は下諏訪向陽高校・下諏訪童謡唱歌を歌う会が初参加していることを特記しておきたい。

今年度の「書きそんじハガキ」回収結果

	岡谷市	下諏訪町	諏訪市	茅野市	原 村	富士見	一般
学校数	12校	5校	12校	13校	2校	4校	
枚 数	1,162	724	3,247	2,189	376	687	2,992

回収合計 11,377 枚
金 額 495,988 円



茅野市立永明小学校ユネスコスクールへの取り組み

1. ユネスコスクールってなあに？

ユネスコスクールは（UNESCO）の事業の一つである（UNESCO Associated School Project）（A. S. P:エイ・エス・ピー）という世界の学校ネットワークに加盟申請し、認定された学校で、1953年に創設された。教育や文化の交流を通じて国際平和を目指すユネスコの理念に沿う教育の実践校として、現在182か国、地域を含め1万校余に増えている。日本では939校（2016現在）、長野県では中野西高校、信州大学付属松本中学校、山ノ内町東小学校、高山村高山小学校の4校のみ。

2. 永明小学校の取り組み

① 現在永明小学校で推進しているテーマ「ふれあい、つむぎ合い、つながる児童会」を中心に活動している。その多くがユネスコスクールの精神に基づく活動であり、視点を少し変えればそのままユネスコスクールの活動（国際異文化理解、環境教育、平和教育、人権教育）につながるものである。

② 予想される取り組み

(1) クラブ活動などの取り組み

(2) 総合学習や教科などの取り組み（環境教育、国際理解教育、平和教育、人権教育など）

(3) 教科での取り組み

(4) 全校あげての取り組み（歌声タイム、わくわく図工デー、なかよしタイム等）

(5) ユネスコ活動との連携プロジェクト

・「世界寺子屋運動」書きそんじハガキ集め等

・縄文人に学び、生き方を考える

・私たちの宝物、地球の宝物「豊かな自然」「豊かな世界遺産」教材の活用

・学校間の交流、地域と学校の交流、海外の学校との交流

③ 現在の進捗状況

・学校長および教職員にユネスコ運動およびユネスコスクールの理解を深めてもらう活動（2015年8月19日に諏訪ユネスコ協会員が全職員に説明）

・ユネスコスクール申請書を作成

・日本ユネスコ協会へ申請書提出（日本語）（10月提出済み）

・日本ユネスコ協会から加除修正された申請書が戻され、それを英語に翻訳し、市教育委員会、県教育委員会、日本ユネスコ協会経由でパリの本部に送付

・パリ本部から逆のコースで学校へ認定書が届く予定

理事会報告

第58回理事会 平成27年12月10日(木) 午後6時30分 於；事務局

1. 各部会の報告

会長より「永明小学校」でDVDを使った説明会を行った旨の報告がされた。

(1) 地域遺産部会

- 部会長が欠席の為、次回に聞く。
- 会員みんなが参加できる講演会等企画したら良いのではとの意見が出された。

(2) 寺子屋部会

「書きそんじハガキ」今後の予定

- 第2回寺子屋部会… 2月11日(金) 事務局2階 6時30分から行う。
- チラシ・回収ボックス・DVDを各小中学校へ担当者が配布する為持ち帰る。
- 今年は、最終的に、切手に替えずハガキで持参する。
- 収集後、感謝状を各学校にお渡しするが卒業生の在籍するうちにお渡ししたいとの意見があった為、本部に依頼した。
- 前回の理事会で「高校生にも書きそんじハガキの回収依頼をしたらよいのではないか」との意見が出されたのを受け、下諏訪町が「向陽高校」へ依頼したとの報告があった。

(3) ユネスコスクール推進部会

- 「茅野市永明小学校」の進捗状況は、ユネスコ本部にて提出書類のチェックが行われている旨の報告があった。

(4) 環境問題推進部会

- 諏訪湖アダプトプログラムの参加人数・回数等の報告を県に写真を添えて報告した旨の報告があった。

(5) 広報部会

- 広報14号発行につき本日、各理事が持ち帰り配布する(一部郵送)。

2. 平成28年度総会について

- 平成28年度の総会は5月23日(月)に予定した。
- 講演の講師を早期に決めておきたい為、どなたか心当たりがないか聞き検討した。次回再度検討する。

3. 会費について

- 3役会に於いて「会費を下げれば会員増加になるのではないか」との意見があり、金子会計に3,000円で試算してもらったが無理だとの結論が出され、当面今のままの会費で行くことで全員了承した。

第59回理事会 平成28年1月18日(月) 午後6時 於；「諏訪湖荘」

1. 各部会の報告

(1) 地域遺産部会

- 今年度の計画は未定だが順次計画していく。

(2) 寺子屋部会

「書きそんじハガキ」今後の予定

- 第3回寺子屋部会……平成28年2月17日(水) 事務局3階に於い

て6時30分から行う。

- 各地区のハガキ回収の日程を聞いた。
- 今年は、最終的に、切手に替えずハガキで持参する。
- 下諏訪地区で「切手」を沢山出して下さる方がいると報告があった。
- ハガキの回収時に学校長宛ての礼状を渡す（事務局で用意）。

(3) ユネスコスクール推進部会

- 「茅野市永明小学校」の進捗状況は、ユネスコ本部にて提出書類のチェックが行われている旨の報告があった。

(4) 環境問題推進部会

- 諏訪湖アダプトプログラムの参加人数等12月末に県へ届け出た。それに対する「手当」が4月頃に入金されるとの報告があった。

(5) 広報部会

- 広報15号発行につき、現段階での内容が報告された。現時点では寺子屋部会での「書きそんじハガキ」回収結果。平成28年度の総会についての報告等が主な内容。

2. 平成28年度総会について

- 日 時……平成28年5月23日(月) 午後3時30分
- 場 所……諏訪市「ベルファイン」
- 講演会講師……次回の理事会にて決める予定

第60回理事会 平成28年2月16日(火) 午後6時30分 於；事務局

1. 各部会の報告

(1) 地域遺産部会

- 来年度は講演会等計画したらどうかとの意見がだされた。

(2) 寺子屋部会

- 「書きそんじハガキ」回収結果について
茅野・岡谷は2月下旬に回収に来てほしいという学校があり、全部の回収結果は把握できていない。しかし全体的には昨年より多いことが予想される。
- 第3回寺子屋部会……平成28年2月17日(水) 事務局2階に於いて6時30分から行う。
- 今年は、最終的に、切手に替えずハガキで持参するが切手に交換する地区は、1,000円切手と交換。端数はいくらの切手でも良い。

(3) ユネスコスクール推進部会

- 「茅野市永明小学校」の進捗状況は、ユネスコ本部にて提出書類のチェックが行われている旨の報告があった。

(4) 環境問題推進部会

- 2月29日に「アダプト推進団体協議会」が行われ、部長が出席する。

(5) 広報部会

- 広報15号発行につき、現段階での内容が報告された。
15号は6面構成になる予定。
- 第2回編集委員会は3月1日に行う。
- 寺子屋部会長に「書きそんじハガキ」の回収結果の原稿依頼をした。

2. 平成28年度総会について

- ▶ 日 時……平成 28 年 5 月 23 日(月) 午後 3 時 30 分
- ▶ 場 所……諏訪市「ベルファイン」
- ▶ 講演会講師……安達仁美氏が候補にあがり会長が依頼をする。

第 61 回理事会 平成 28 年 3 月 10 日(木) 午後 6 時 30 分 於；事務局

1. ユネスコスクール進捗状況について
会長より、永明小学校の申請書類が整い、茅野市教育委員会へ提出済みである事の説明があった。今後、日本ユネスコ国内委員会の推薦を受け、ユネスコ本部（フランス）で審査される予定。
2. 寺子屋部会
 - (1) 「書きそんじハガキ」回収結果について
 - ▶ 本年度は 5 回目であるが例年以上の回収ができた旨の報告があった。
 - ▶ 総合計金額はもう少し時間がかかる為、理事会で了承した。
回収結果の報告は「諏訪ユネスコ通信 15 号」に掲載予定。
3. 28 年度総会について
 - (1) 講師について
安達仁美氏に決定（信州大学教育学部准教授・日本ユネスコ国内委員会委員・長野ユネスコ協会理事）
 - (2) 総会内容
議事・公開講座・懇親会の内容を検討し、役割分担を決めた。
 - (3) 準備品について
 - ▶ 事務局で用意する物、会場にお願いする物の確認をした。
4. ユネスコ通信について
 - ▶ 予定通り 3 月 31 日発行。次回理事会で配布する。
5. その他
 - ▶ 次回理事会……4 月 13 日(水)
会計監査を午後 3 時 30 分より行う。
 - ▶ 次回理事会に各部会の事業報告・来年度事業案を提出して欲しい旨事務局より依頼した。

平成 28 年度定時総会のお知らせ

- | | |
|-----|--|
| 日 程 | 平成 28 年 5 月 23 日(月) <ul style="list-style-type: none"> ・総 会……午後 3 時 30 分 ・公開講座…午後 4 時 15 分～5 時 30 分 講 師：安達仁美氏（信州大学教育学部准教授・
日本ユネスコ国内委員会委員・長野ユネスコ協会理事） 演 題：「ESD から広がるユネスコの輪」 ・懇親会……午後 5 時 30 分～ |
| 場 所 | 諏訪市『ベルファイン』 <ul style="list-style-type: none"> *詳細につきましては追ってご通知いたします。 *多数のご出席をお願いいたします。 |